

-(느)ㄴ다기보다는

～というより（むしろ）

言い方を訂正してより正確な表現に置き換えます。日本語の「というより」と同じです。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞（パッチムなし）	-ㄴ다기보다는	싫다 → （形容詞）
動詞（パッチムあり）	-는다기보다는	먹는다기보다는
形容詞	-다기보다는	싫다 → 싫다기보다는
名詞	(이)라기보다는	문제라기보다는
後ろ	より正確な表現	오히려・차라리
縮約	-다기보다	는 を省ける

■ 使い方と注意

言い方を訂正します。싫다기보다는 부담스러워요（嫌というより負担なんです）。

より正確な表現に置き換える働きです。前半で一般的な言い方を挙げ、後半で本当に言いたいことを述べます。日本語の「というより」とまったく同じ用法です。

오히려 とよく組みます。「むしろ」を添えると訂正がはっきりします。

婉曲に否定するのもにも便利です。相手の言葉を全面否定せず、ニュアンスを修正できます。

■ 例文

- 1

싫다기보다는 그냥 관심이 없는 쪽입니다.
嫌だというよりは、ただ関心がないほうです。
- 2

반대한다기보다는 조금 더 검토하자는 뜻이었다.
反対するというよりは、もう少し検討しようという意味でした。
- 3

취미라기보다는 생활에 가깝습니다.
趣味というよりは、生活に近いです。
- 4

화가 났다기보다는 실망한 쪽에 가까웠다.
腹が立ったというよりは、失望したほうに近かったです。
- 5

직접 만든다기보다는 조립한다고 하는 편이 맞다.
自分で作るというよりは、組み立てると言うほうが正しいです。
- 6

어렵다기보다는 익숙하지 않을 뿐이에요.
難しいというよりは、慣れていないだけです。

■ 紛らわしいもの

-보다는

名詞の比較です。다기보다는 は言い方の訂正です。

이것보다는（比較） / 싫다기보다는（訂正）

-(으)ㄴ 뿐이다

「するだけだ」で限定です。다기보다는 は表現の置き換えです。

필요할 뿐이에요（限定）

오히려

「むしろ」という副詞です。다기보다는 と組んでよく使われます。

싫다기보다는 오히려 좋아요.

■ まちがえやすい点

- ✕ 문제다기보다는

○ 문제라기보다는

名詞には (이)라기보다는 をつけます。
- ✕ 싫는다기보다는

○ 싫다기보다는

形容詞は -다기보다는 です。
- ✕ 싫다기보다는 싫어요.

○ 싫다기보다는 부담스러워요.

後ろには別の表現を置きます。